

広
報

くめじま



新しい日々のはじまり

TOPICS

- [P2-8] 施政方針
- [P 13] 世界と久米島をつなぐエミリーのCIRE日記
- [P 21] ホタル観察ルール

人口の推移

男	3,719人(-6人)
女	3,218人(-1人)
計	6,937人(-7人)

🏠 3,920世帯
令和8年2月末現在



「すべての世代が生き生きと暮らせる島」を目指して 令和8年度施政方針

令和8年久米島町議会3月定例会の開会にあたり、桃原秀雄町長が「施政方針」を表明しました。



生活・暮らしの充実

1 福祉の充実

急速な人口減少と少子高齢化に加え、ライフスタイルの多様化やコミュニティの希薄化により、既存の地域ネットワークでは捉えきれない「見えない困りごと」が顕在化しています。さらに、物価高騰の影響やデジタル化の進展に伴う情報格差（デジタルデバイド）など、新たな福祉課題への対応も急務となっています。本町においては、これらの多様なニーズに対し、ICTの活用による効率的な見守り体制の構築や、属性を問わない重層的な支援体制の整備を推進しま

す。行政、民間企業、ボランティア、そして町民が一体となり誰一人取り残されない、温かみのある地域福祉の充実に取り組んでまいります。子ども・子育て支援については、「こどもの健やかな育ち」と「家庭における子育て」を、地域社会全体で支え合う環境づくりを推進してまいります。すべての妊産婦や子育て世帯、子どもに対し、「こども家庭センター」における母子保健機能と児童福祉機能の一体的な運営を通して、妊娠・出産期から就学後まで、孤立させない相談体制を構築し、安心して出産や子育てができる環境整備に取り組んでまいります。子どもを望む方々の経済的負担軽減支援としては、令和8年度より「久米島町離島患者等通院費助成事業」の対象を拡大し、新たに一般不妊治療を受けるご夫婦も対象とします。令和8年度の新規事業として、「えほんでつながる子育て支援事業」を展開いたします。乳幼児期は、生涯にわたるウェルビーイング（幸せ）の土台を築く

極めて大切な時期です。「えほん」という共通のツールを通じ、保育所・幼稚園と家庭が協力し、子どもの成長を支援してまいります。すべての子どもたちに「質の高い教育・保育・子育て」の機会を均等に提供し、島全体で子どもの成長を喜び合える町を目指してまいります。本町が独自で実施している「子ども健康プロジェクト」については、医療機関や教育現場と連携し、健康診査や保健指導、さらには健康教育の充実を図ります。子どもたちが自らの健康を主体的に守る力を育むとともに、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支える環境づくりに取り組んでまいります。町民の健康づくりについては、町民の健康寿命の延伸と医療費の適正化を目指し、特定健診に関する取り組みを強化します。特に、働き盛り世代の未受診者対策を強化し、生活習慣病の重症化予防に重点を置いた保健活動の強化に努めてまいります。障がい者福祉の推進については、基本理念である「障

はじめに

はいさいぐすーよーちゅうがなびら 私はこれまで、町の将来像である「夢つむぐ島」島人みんなで織り上げる未来」の実現を目指し、「すべての世代が生き生きと暮らせる島づくり」を掲げ、ライフステージ毎に各種施策に取り組んでまいりました。

取り組みの結果として、町民福祉の向上に繋がった施策や更なる取り組みの継続と拡充が必要な課題もあります。令和8年度は、本町の指針となる「第3次久米島町総合計画」がスタートする、極めて重要な節目の年であり

「第3次久米島町総合計画」では、「夢つむぐ島」の将来像を第2次から引き継ぎ、産業振興を基軸とした将来フレーム（人口目標、町内総生産額）を掲げ、町民福祉や町民幸福度向上の実現、持続可能な島づくりに邁進してまいります。

国においては、衆議院選挙の実施に伴い令和8年度予算の成立が4月以降にずれ込むことが懸念されていますが、令和8年度当初予算案で示された沖繩振興予算は、「強い沖繩経済」の実現に向けて、各般の産業振興施策を推進するとともに、物価高騰にも対応」との方針のもと、10年ぶりの増額となっております。沖繩振興一括交付金「沖繩離島活性化推進事業」ともに増額となっております。

沖繩県においては、「改正沖繩振興特別措置法」が施行から前期5年を迎えるにあたり、後期に向けて国への政策提言に取り組んでいくところですが、政策提言にあたっては、離島・交通・産業振興・教育・子どもの貧困等、30の政策分野について「環境の変化」や「現状・課題」を検証し、「強化すべき取り組み」を取りまとめ提言することとしています。沖繩県からの政策提言を基に国から打ち出される沖繩振興策に注視し、本町の町づくり施策に展開してまいります。本町の施策事業実施については、引き続き国や県の財源をしっかりと活用しながら

がいがあってもその人らしく輝き、安心して暮らせる共生のまちを目指します。全ての障がい者が社会的利益や不平等の解消に向けて、地域全体で支え合っていくるよう取り組んでまいります。高齢者福祉の推進については、地域包括ケアシステムの構築を進め、高齢者の生活実態や心身の状態、ニーズを考慮した上で、必要となる「介護」「医療」「予防」「生活支援」が相互に連携し、一体的に提供される仕組みを目指します。その実現に向けて地域の特性や資源の有効活用を図り、高齢者自身が要介護状態となることを予防するとともに、健康保持・増進に努め、住み慣れた地域でできる限り自分らしい日常生活を営めるように取り組んでまいります。国民健康保険事業については、沖繩県国民健康保険運営方針に基づき、国保財政の健全化に向けた「赤字解消」と安定的な財政運営を最優先課題として取り組みます。また、マイナ保険証の利用促進による事務の効率化を図るとともに、納



ら、取り組んでまいります。町政運営の推進については、令和8年度からスタートする「第3次久米島町総合計画」を指針に、各施策事業に取り組んでまいります。人口減少や少子高齢社会、子育て支援の強化、物価高騰対策等、直面する課題は山積していますが、「町民が誇れる島」「住み続けたいと思える町」の実現に取り組んでまいります。ここからは、私の町政運営の基本的な考え方を申し上げます。

税の公平性を確保するため、国保税の収納率向上に努めてまいります。

2 教育の充実

本町では、豊かな自然と文化の中で、子どもたちが自らの可能性を信じ、未来を切り拓く力を育んでいく教育を推進し、学校・家庭・地域全体で、幼児児童生徒一人一人に自己肯定感を育み、郷土を愛し、持続可能な久米島町を創造できる「生きる力」を養うことを目指してまいります。学校教育の充実に加え、久米島ならではの自然や伝統文化を活用した体験学習を充実させ、知的好奇心と探究心を育む「確かな学



力」を身につけさせるとともに、縦割り班等の異年齢集団の活動を通して、郷土愛や仲間を思いやる心を育み、心身ともに健やかな成長を促進します。

子どもたちの興味や関心に応じた多様な学びの機会を提供し、一人一人の個性と才能を伸ばし、自立に向けた力を育むとともに、時代の変化に対応する魅力ある学校づくりを推進してまいります。

今年度からスタートする「第3次久米島町総合計画」に掲げられた教育関連の各課題について、一つ一つ内容を整理し着実に進めてまいります。教育は社会の礎であり、未来を切り拓く発展の原動力です。特にこれからの変化の激しい時代に必要とされる資質や能力を育むために、幼児期から高等教育段階まで切れ目のない支援を進めてまいります。良い教育の場所には人が集まることが期待され、人口減少対策の一要素にもなることを考え取り組んでまいります。

3 交通の充実

本町は離島という地理的特性から、町民の生活の利便性向上と観光振興を支える基盤として、海上交通および航空路を核とした島内外交通網の確保と機能強化が不可欠であります。安定的な運航体制の維持については国・県の関係機関および交通事業者との連携のもとの取り組みを進めます。島内交通・二次交通については、担い手不足など顕著化した課題への対策を図ってまいります。今後とも安全・安心を第一に、更に利便性の向上策に継続して取り組み、地域経済や観光業の発展を目指します。なお、交通に限らず島内の貨物輸送の持続可能な体制の構築に向け、大型免許の取得に係る費用の一部を

おり、①自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する、

②平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な町民を育成する、

③学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図ること

としており、本計画の推進に向けて不断の努力を重ねてまいります。特別な支援を必要とする児童生徒に対しては、一人一人の教育的ニーズに応じた切れ目のない支援を行うためインクルーシブ教育の推進に取り組めます。不登校への対応としては、社会的自立を目指した「よんなあ教室」の取り組みを充実させるとともに、児童生徒が登校復帰しやすい環境づくりなど、きめ細やかな支援に努めてまいります。

4 公共事業の取り組み

公共事業については、地域経済の振興と地元企業の育成を図るため、地元企業で対応できるものは地元企業への優先発注に努めてまいります。県発注工事についても同様な取り組みを行うよう要請してまいります。

町民の生活や福祉の向上及び産業振興の基盤となる施設整備を推進してまいります。

町道整備については、大原ビーチ線、宇江城城址線及び比嘉6号線の道路整備に引き続き取り組みます。計画的に取り組んでいる橋梁保全については、謝名堂1号橋の補修工事を行ってまいります。

農業基盤整備については、清水地区の水質保全対策事業を継続して取り組んでまいります。

激甚化・頻発化する自然災害を未然に防止するための事業に取り組むとともに施設の適正管理に努めてまいります。

ます。

学校適正規模・適正配置の取り組みについては、少子化が進む中、子どもたちが集団の中で切磋琢磨し、多様な考えに触れながら社会性を育む教育環境を確保することは喫緊の課題であり、取り組みにあたっては、文部科学省の手引きに基づき教育的視点を最優先としつつ、学校の役割や通学環境にも十分配慮し、保護者や地域住民の皆様との対話を重ねながら、本町にふさわしい学校の在り方について検討を進めてまいります。

5 防災減災への取り組み

防災体制については、近年頻発している地震や大規模災害に備え迅速・適切に対応するため、地域防災計画及び防災ハザードマップの活用により常日頃から防災意識の高揚を図り、初動体制が図られるよう推進し防災体制の強化に努めてまいります。

災害時において正確で迅速な情報提供が重要となっており、情報収集体制を強化し、防災行政無線やSNS等の活用、FMくめじまとの連携により災害発生時の即時対応に努めてまいります。

災害時の対応力や安全に避難行動ができるよう、医療福祉機関や地域が連携した防災訓練を実施します。また、要支援者に対しては、個別避難計画を作成し、避難支援体制の構築を進めるとともに、すべての町民が災害時に適切な支援を受け、安全に避難できる環境づくりを行い、国・県との更なる連携強化を図ってまいります。

消防体制については、高齢化の進展等により救急需要は増大しております。



文化振興については、町民が文化活動に親しめるよう、久米島町文化協会と連携を図りながら、関連行事の活性化を促進し、文化活動の充実と発展に努めてまいります。

町立図書館「ほんのもり」においては、町民の教育と文化の発展に寄与することを目的に、引き続き、乳幼児期からの読書支援としてブックスタート事業を実施してまいります。また、学校との連携により児童生徒による本館の利活用促進を図ってまいります。

博物館では、収蔵資料の保存管理をはじめ、各種企画展示のほか、町民や児童生徒を対象とした講座や教室を開催し、歴史や文化に

が、救命率の低下を防ぐとともに、近年甚大化・頻発化する自然災害等、各種災害に対処するため、地域の実情に合った資器材の整備及び消防職員、団員の教育訓練等、ソフト・ハード両面にわたって引き続き消防力の充実強化に取り組めます。あわせて、乾燥期には林野火災注意報等による注意喚起を徹底し、貴重な森林資源と町民の生命財産を守る体制を構築してまいります。

6 上下水道事業の推進

上下水道事業については、安全・安心な生活水の安定供給を維持するため、水源施設及び浄水場等施設の適正管理に努めます。また、今後10年間の新たな上下水道事業基本計画に基づき、老朽化した水道施設や設備について整備更新を図ってまいります。

下水道布設工事については、昨年度から山城地区の管路布設工事が始まり本年度も引き続き県道の管路布設工事を実施いたします。また、接続率向上につきま



関する情報発信に努めてまいります。

ホテル館では、豊かな自然環境を後世に遺すことを目的として、多くの皆様に島の貴重な自然環境について学び、知る機会を提供してまいります。

文化財保護については、災害により毀損した宇江城跡、具志川城跡の修復を進めるほか、伊敷索城跡についても調査を継続して取り組んでまいります。

町内文化財の清掃管理についても、引き続き努めてまいります。

「リュウキュウヤマガメ」、「キクザトサワヘビ」、「クメジマボタル」などの天然記念物の保護や密猟防止に取り組んでまいります。

国指定重要無形文化財である久米島紬の技術保存と継承、普及啓発・魅力発信を積極的に推進します。

生業・産業について

7 農林水産業の活性化

農業振興については、地域および農家の実情に即した農地の確保と有効活用を推進するため、農地の流動化を進め、生産基盤の強化と地域経済の安定を図ります。あわせて、農業従事者の担い手を確保するため新規就農者には営農指導と就業支援を一体的に提供するとともに、認定農業者の育成・支援を強化し、持続可能な農業の実現に取り組んでまいります。





さとうきびの振興については、久米島さとうきび振興協議会等と連携し、土づくりや日常の肥培管理の重要性について農家へ周知を図るとともに、機械化やスマート農業を推進してまい



どを進めながら受入体制を整えてまいります。

以上の取り組みを通じて、豊かな自然環境と地域資源を活用し、久米島の魅力を広く発信し、持続可能な観光地づくりを進めてまいります。

9 次世代産業の誘致

沖縄県は海の恵みを利用した持続可能な社会経済開発である「ブルーエコノミー」を先導する地域として、豊かな海洋資源を活用した新たな産業の創出を推進しております。本町ではこれまで地域資源である海洋深層水を活用した産業が着実に成長しており、これからの地方創生の取り組みとして更なる産業創出の展開が求められております。

昨年11月に開催された国連気候変動枠組条約締結国会議（COP30）において、JICAが進めているパラオ共和国へのOTECおよび久米島モデル（淡水化、水産、農業など）展開の研究開発が紹介されたほか、開催地ブラジルの世界遺産の島（フエルナンド・デ・ノローニヤ諸島）においては「久米

ります。

甘しょや野菜については、新たな優良種苗の確保に努めるとともに、病害虫等の防除対策に取り組み、生産性および品質の向上を図ってまいります。

花卉振興については、各団体と連携し生産拡大に向け取り組んでまいります。高付加価値が期待されるコーヒーやバナナについては、安定生産が課題となっておりますので、農家や関係機関と連携を図り、取り組んでまいります。

畜産振興については、セリ価格の持ち直しの兆しが見られております。しかし、上場頭数が減少傾向にあることから、引き続き優良繁殖雌牛の導入による子牛生産の拡大を図るとともに、トップセールスによる久米島産子牛のPRに取り組んでまいります。

水産業の振興については、「浜の活力再生プラン」に基づき、久米島漁業協同組合および水産業関連団体と連携して、漁場環境の整備・保全に努めてまいります。また、共済加入の促進を図り、漁業経営の安定化に向けて取り組んでまい

ます。

8 商工・観光産業の活性化

商工業の振興については、引き続き久米島商工会への支援と連携により、物価高騰などにより経営に影響を受けている町内事業者の経営継続や回復に向けた取り組みの促進を図るとともに、地域経済の持続的な発展を目指します。

また、事業承継に関する情報を収集し、現状と課題解決に向け関係機関や民間企業、行政が連携し総合的な支援体制を構築します。

特産品開発や販路拡大につきましても、引き続きブランドディングサポートや離島フェアをはじめとする各種物産展の出品を支援し、特産品を展示・販売できる機会を増やし、販路拡大につながるよう取り組みを促進してまいります。

伝統工芸品である久米島紬の振興については、販路拡大・販売促進の支援を行うとともに、新商品の開発をすることで販売の間口を広げ、久米島紬の認知度向上に努めます。また、久米島紬の生産が今後とも持続的に継承されるよう久米島

後継者育成事業などの教育プログラムを強化し、久米島紬の魅力を広めながら、次世代に受け継がれる施策を展開してまいります。

観光振興につきましては、第3次久米島町観光振興基本計画の基本理念にある「持続可能な島の未来をつくる共創ツーリズム」に向けた施策に取り組むことで更なる誘客を図ってまいります。

特に久米島の認知度を上げるため、ターゲットの多層化とアプローチをより効果的に行うため、来訪状況の把握を踏まえた観光プロモーション事業や観光コンテントの整備、教育旅行、MICEなど誘客事業を観光協会やDMOと連携して取り組んでまいります。

既存運航している久米商船のフェリーとともに本年5月には民間企業による高速船の就航が予定されており、久米島の玄関口として利用者増の見込まれる兼城港ターミナルは、ターミナル裏のバス・タクシー乗場、駐車場整備は県と連携し進捗しており、今後はターミ

に伴う新たな施設については、令和9年度供用開始に向けて取り組んでまいります。

町内の野生動物植物については、「久米島町野生動物保護条例」の普及を推進し、自然環境の保全、保護に取り組んでまいります。

松くい虫防除対策については、専門家による助言をいただきながら、継続して取り組んでまいります。

地域緑化の推進については、緑と花にあふれるまちなみを目指し、町民参加による「花いっぱい推進運動」を継続してまいります。



10 環境保全と地域美化

良好な景観形成を推進するため平成23年度に策定した「景観計画」であります

が、社会情勢等の変化により近年は主要観光エリアにおける宿泊施設の開発需要が生じるなど現行の景観計画では対応が困難になりつつあります。

観光産業等の振興を図りながら、良好な景観を守り・育み、次世代へと受け継いでいくため景観計画の見直しに取り組んでまいります。

「ごみのない島づくり」を実現するためには、地域全体の協力が不可欠です。美しい自然環境を次世代に引き継ぐためにも、行政のみならず町民や事業者が丸となり、環境保全活動に取り組めるよう努めてまいります。

ナル待合室内の観光案内所の設置などの利便性向上を進めてまいります。

スポーツコンベンションにおいては、マラソン大会やパークゴルフ大会等のスポーツイベントの開催や合宿、キャンプを通じて、多くの参加者や観光客を久米島に呼び込み、また、スポーツを絡め年間を通じた来訪者の底上げ、平準化を図り、地域経済の活性化につなげてまいります。

増加傾向にあるインパウンド受け入れ対策として、令和7年度より配置している国際交流員と連携し、観光地や観光施設等の英訳表記、各種イベントにおける通訳、外国人観光客調査な

交流人口の増加により、各種イベント開催や教育旅行の誘致、スポーツキャンプ等の取り組みにより一定数の成果がみられることから、引き続き取り組みを継続してまいります。また、交流人口がその後の関係人口および定住に繋がるような地域との交流機会の創出にも取り組んでまいります。

風の帰る森交流施設については、交流人口の拡大に資する施設を目指し昨年からの実証的な開館で得られた知見をもとに引き続き施設運営者の選定に取り組んでまいります。

分野横断について

11 交流人口・移住定住

海洋温度差発電の研究開発の推進や経済・文化など多面的な交流・連携を図り産業振興や地域活性化をつなげることを目的とした、本町と佐賀県伊万里市、佐賀大学による海洋エネルギー連携協定を締結し今年で10年の節目の年を迎えます。これからの新たな展開へ向け、これまでの10年を振り返る記念行事を三者共催で伊万里市



令和4年～7年の主な取り組み

ゴミ処理施設の整備 生活・環境



新クリーンセンター（ゴミ処理施設）
防衛施設周辺対策事業活用
令和5年9月着工／令和8年度内完了予定

歯科医療の確保 福祉・医療



仲里歯科医院開設
過疎対策事業債活用
令和7年5月開院

専門職向け住宅の整備 生活・福祉



専門職専用住宅
沖縄離島活性化推進事業費補助金活用
令和8年2月着工／令和8年度内完了予定

新給食センターの整備 教育・福祉



食の拠点（新給食センター施設）
沖縄振興特定事業推進費補助金活用
令和6年7月着工／令和8年度内完了予定

交通の利便性向上 交通・観光



町営バス・観光バス運行事業者誘致（2次交通の充実）
民間事業者と連携協定を締結して町営バス料金のキャッシュレス化対応・タクシー配車アプリ導入による交通利便性の向上

この4年間、前半は新型コロナウイルス感染症への対応に注力し、町民の生命と生活を守ることを最優先に町政運営に取り組みました。

老朽化した生活インフラの整備や歯科医療体制の確保、財政の健全化など、将来を見据えた基盤づくりを進めてきました。特に、ごみ処理施設の更新については、国への要請を重ね、国庫補助金を確保し、着工に至りました。

また、沖縄金融公庫の支援を受け、県内離島で初となるPPP/PFI手法による「食の拠点施設（新給食センター）整備・運営事業」に着手しました。学校給食の安定提供に加え、高齢者等への配食や地産地消の推進、地元雇用の維持などにつながる取り組みです。

歯科医療についても、新たな体制を整備し、島外受診の負担軽減を図りました。

今後も、人口減少や社会環境の変化などの課題に向き合いながら、安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを進めていきます。

町政の推進にあたり、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。



令和8年3月3日
久米島町長 桃原秀雄



2011年9月に締結したハワイ郡（コナ）との姉妹都市サミットがハワイにて開催されますので、この機会に更なる交流の深化を図ってまいります。

より空き家の活用促進が図られるよう、民間ノウハウを活用しながら居住環境の確保に、引き続き取り組んでまいります。

組んでまいります。

12 ブランディング

「久米島らしさ」として象徴される自然・文化・歴史、食、人々の営みを言語化・視覚化することが、来訪者の関心を高め、地域住民の誇りの醸成に繋がります。

久米島産や島の食材、伝統行事等の地域資源を活用したブランディングを推進し、産業の振興や地域の魅力化に繋がります。

13 情報発信

町ホームページ、町広報誌、ラジオ広報に加え町公式LINE等のSNSを活用した情報発信・提供に取り組みます。また、町公式ラインの活用については、行政サービスの手続きや申し込みが行えるようDX推進を図り、町民サービスの効率化や手続きの簡素化に努めてまいります。

14 行財政運営

行政サービスの提供については、DXの推進による町民サービスの効率化を図ります。

はじめ、職員の負担軽減を図りながら、また組織横断的な行政運営により、町民サービスの向上に努めてまいります。



安定的に行政運営が持続できるよう、中期財政計画を基に財政運営を行い、財政の健全化を維持しながら、町づくりに取り組んでまいります。

当初予算について、税収面では伸び悩む状況が続いており、厳しい財政環境が今後も続くものと思われまます。歳出面においては、これまでと同様に扶助費などの社会保障関係費の増加や、電気料金をはじめとした物価高騰、公共施設の維持管理による物件費の増加、特別会計への繰入金等、避けては通れない状況が続いております。

こうした旺盛な財政需要や多様な住民ニーズに対応すべく、国や県の予算編成の動向を注視しつつ、可能な限り補助金や交付金などの特定財源の確保に努めるとともに、持続可能な行財政運営に取り組みでまいります。

本町の最重要課題である人口減少が進む中、産業の人手不足や空き家の増加が顕在化しておりあります。

結びに
私は就任当初から、「全ての世代が生き生きと暮らせるまちづくり」を指して町政運営に取り組んでまいりました。

まだまだ多くの課題がありますが、今後も地域の課題解決に向けて、行政と町民、地域が連携したより良いまちづくりを推進してまいります。

町民の皆様が安心して暮らせる生活・暮らしを実現いただくためには、子育て支援や教育・福祉・医療の充実はもちろんですが、町民生活を安定させる産業の振興、経済活性化が重要です。「第3次久米島町総合計画」で基軸とする産業の発展を図り、町内総生産額と町民所得の向上・発現に努めてまいります。

町民の皆様ならびに議員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の施政方針といたします。



パークゴルフ大会で久米島勢が健闘 第13回久米島町長杯第10回JALJTAカップパークゴルフ大会

2月14日(土)久米島シーサイドパークゴルフ場にて、「第13回久米島町長杯第10回JALJTAカップパークゴルフ大会」が開催され、124名(島外52名、島内72名)がエントリーしました。当日は春の陽気を感じる暖かな天候で絶好のパークゴルフ日和となり、各グループ交流を楽しみながらプレーしました。

13回を数える本大会で新たな試みとして大会前日にふれあいパーティーを設け、同組の方と卓を囲み親睦を深め大会に臨む形をとりました。またパークゴルフ動画をyoutubeでアップしているインフルエンサーをお招きし、全国的に本大会の広報をお願いしました。

今大会の男女優勝者は福島県相馬市にて開催予定のJALカップへ派遣されます。

また大会開催にあたり多くの企業様よりご協賛をいただきました。誠にありがとうございました。

大会結果

男子優勝	山里 喬 (スコア122)	2位	大宮 泉 (スコア124)	3位	仲宗根 朝景 (スコア124)
女子優勝	又吉 孝子 (スコア122)		國吉 裕子 (スコア128)		長谷川 光江 (千葉県・スコア129)



協賛社 (順不動)

株式会社 久米島の久米仙 / 米島酒造 株式会社 / 株式会社 ポイントピュール / 久米島漁業協同組合 / 久米島袖事業協同組合 / ENリゾート久米島イービーチホテル / ウォーターマークホテル沖縄久米アイランド / 久米島海洋深層水開発株式会社 / 宮里菓子店 / 株式会社ジーオー・ファーム / 久米島赤鷄牧場 / 株式会社久米島物産公社 / 株式会社久米島印商店 / 有限会社アグリット / スイートフーズ久米島株式会社 / 株式会社KUMEJAPAN / Brewery tumugi / 合同会社結人舎 / 株式会社イーストレンター / 一般社団法人久米島町観光協会

久米島合宿中に海岸清掃活動を実施

3月7日に名城大学準硬式野球部が、久米島合宿中に海岸漂着ゴミの回収活動を実施しました。この清掃活動は今回で4回目となり、合宿中の恒例行事となっています。

今年は「シールガチ橋」周辺で活動を行い、部員たちの手によって多くのゴミが回収されました。継続して取り組まれているこの活動は、海岸の美化や久米島の観光環境の保全にもつながっています。

また、佐藤直美さん(久米島ホテルの会)の漂着ゴミに関するミニ講座や分別のレクチャーも行われ、学生たちは漂着ゴミの現状について理解を深めました。同部監督からも「現状の話聞いた上で活動する事に意味がある。学生自身が活動の意義を考える機会になった」と話し、協力への感謝を述べていました。



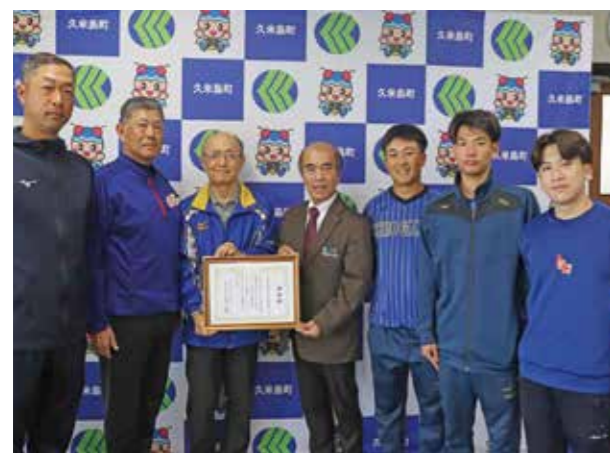
中央学院大学硬式野球部へ感謝状を贈呈

長年にわたり本町で春季合宿を開催している中央学院大学硬式野球部に対し、2月27日に町より感謝状を贈呈しました。

同部の本町での合宿は、平成3年に初めて開催されて以来、長年にわたり継続されています。これまでの本町のスポーツ振興だけでなく、地域の活性化にも大きく貢献してきました。

また、同部にはこれまで多くの久米島出身の選手たちが在籍し、神宮球場などの大舞台を目指して練習に励んできました。

町では、こうした縁を大切に守り続けていただいたことへの深い感謝の気持ちを込め、今回の贈呈を行いました。



「税の大切さ」を絵で表現

税に関する絵はがきコンクール(主催:北那覇法人会)が行われ、町内小学校から3作品が表彰されました。このコンクールは、小学校に「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学んでもらい、その知識や感想を絵はがきに表現することで、より理解を深めてもらうことを目的としています。

☆受賞者

久米島町長賞 井上 薪さん(大岳小)

久米島町教育委員会教育長賞 宇地原 愛菜さん(大岳小)

久米島支部長賞 佐藤 瑠楓さん(久米島小)



令和7年度 地域おこし協力隊活動報告会を開催

各団体・住民と連携しながら地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」の活動報告会が2月22日(日)に、ほんのりで開催しました。

魅力化コーディネーター1名、町営塾4名、町営寮1名、中学学習支援5名、不登校児支援1名、移住定住推進1名の計13名の地域おこし協力隊が各分野ごとに発表しました。



参加者からは「協力隊のより深い活動内容を知ることができ、SNSでより多く発信することで島の方々の協力が得られると思う」「協力隊の各活動の詳細を聞くことができ島民以上に島の様々な分野において一生懸命取り組んでいることを知りました」と嬉しいお言葉をいただきました。引き続き応援よろしくお願いします。

平成元年生がトウシビー祝いを開催

教育環境の向上へ寄付

2月22日、イーフ情報プラザで平成元年生(蛇年生まれ)によるトウシビー祝いが開催され、島内外から41名(島出身者36名、移住者5名)が参加しました。トウシビーでは、不参加者を含む元年生全体から集まった寄附金25万円が桃原町長に贈られました。

代表の當間隆太さんは「子育て世代で、仕事も中堅・管理職になり、忙しい日々を過ごしていると思うが、故郷に還元することを呼び掛け、久米島開催を実現できた。後輩達がこの流れを繋いでくれたら嬉しい。これからも横のつながりを大切に、みんなで頑張っていきたい。」と笑顔で話しました。



ほんのり だより

Vol. 64



当館では、「換気扇の常時稼動」「ゴミ箱の未設置」などを引き続き行ってまいります。ご理解とご協力をお願いします。

新しくほんのりを利用するみなさんへ

久米島町に住民票がある方は、0歳児からでもほんのり図書利用者カードを作成することができます。申請には、氏名・生年月日・住所を確認できるもの（運転免許証・マイナンバーカード・離島割引カードなど）が必要です。また小学生以下のお子さまは保護者の署名が必要となります。

※登録にお時間をいただく場合があります。また、閉館時間の30分前には登録を締め切ります。



4月・5月の開館カレンダー

開館時間 平日 10:00～19:00

土日・祝日 10:00～17:00

【4月の特設コーナー】

- 入学 ● 学校
- 春(春の行事) ● 新生活

小学生以下のご利用の場合は、保護者同伴でのご来館をお願いします。

4月の開館カレンダー

■ 休館日						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※ はぴよびよおはなし会&読み聞かせ会

5月の開館カレンダー

■ 休館日						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



ほんのり
ホームページ

開館日・イベント等の開催内容を変更する場合があります。ご了承ください。不明な点・ご質問等ございましたら、「ほんのり」までお問い合わせください。

【お問い合わせ】久米島町複合型防災・地域交流センター「ほんのり」

TEL: 987-7051 FAX: 985-5052 E-mail: honnomori@town.kumejima.okinawa.jp

世界と久米島をつなぐエミリーのCIR日記



外から見た、久米島の魅力への気づき

最近涼しい日が続く、観光客の姿も夏に比べると落ち着いてきましたね。しかし、2月から4月にかけて、久米島には豪華客船や織物愛好家のツアーなど、海外から多くのお客様が団体で訪れます。その受入のために久米島の芸術や歴史について調べ、翻訳や英語案内をしていますが、外からの視点に触れるたび、島の魅力について新たな発見をしています。

例えば2月に来島した織物愛好家団体の案内をした時のことです。私は事前に久米島紬の染料や技術について懸命に調べましたが、当日はお客様の意外な言葉にハッとさせられました。「久米島紬は一人の織り子さんが全工程を行うんですね。他産地のような分業制ではないのが素晴らしい」と言われたのです。技術面にばかり集中していた私は、一反の布が一人の手による芸術作品であることこそが、他の産地に中々ない、久米島ならではの価値だということに気がつきました。

また3月には、寄港した豪華客船内で現代版組踊「ガサシワカチャ」が上演されました。私は英語の

あらすじと上演後のお客さんのインタビューを担当しましたが、お客様の反応は予想以上でした。演目の素晴らしさはもちろん「世

代を超えて伝統を繋ぐ姿が素敵」「私の国でも演劇を通じて伝統を守っている」といった、コミュニティの在り方に感動する声が多くあったのです。国境を越えて「ワカチャ」の久米島のコミュニティにとっての意義が共感を得たことに、私自身も深く心を打たれました。

こうした交流を通じて、海外から来た方々の新鮮な視点に触れ、島の芸術や歴史が新しい目で見えてくる気がします。これからも久米島について学び続け、島の人々と来訪者が共に新しい発見を楽しめる場を広げていきたいです。



VISIT.KUMEJIMA



久米島高校魅力化プロジェクト



始まりの春

久米島高校 第78回久米島高校卒業



3月1日、県立久米島高校で第78回卒業証書授与式が挙行されました。離島留学生9名を含む計51名が、慣れ親しんだ学び舎を後にします。ステージ前方を飾るのは、鮮やかな花々で描かれた「旅立」の文字。式典では卒業生一人ひとりが壇上に上がり、証書を直接受け取りました。島で育んだ絆を糧に、新たな未来へ歩みを進めます。会場は終始温かな拍手に包まれ、晴れやかな門出の一日となりました。 #卒業証書授与式



じんぶん館 三送会

いよいよ卒業の季節がやってきました。じんぶん館では卒業式を前に1、2年生の企画した3年生を送る会がありました。ここ数年恒例となっている昼と夜の部の2部構成です。昼の部は清水小学校の体育館をお借りして、学年対抗球技大会で汗を流し、夜の部ではじんぶん館でクイズなどの余興の後、保護者、OB、OG、前ハウスマスター、海外留学で不在の3年生からのビデオメッセージなどが披露されました。ビデオメッセージでは涙ぐむ卒業生もいました。

また、卒業式の翌日には離島留学卒業報告会がありました。 #卒業

まなびや 新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

中学校生活で勉強や部活動、学校行事など皆さんが楽しみにしていることがたくさんある一方で、不安もあると思います。両中学校には放課後開かれている「まなびや」という場所があります。「授業で理解できなかった」「テスト前で勉強したい」「友達とおしゃべりしたい」など皆さんが何かを教えて欲しい、またこんなことしてみたい！と思った時に来てください。私たちが皆さんの行いたいことをサポートしていきます。 #入学

公営塾 現役大学生によるキャリア授業

2月25日(水)19:00～21:00で、慶應義塾大学特任教授の横田さんと現役大学生5名を招き、キャリア授業「人生100年時代におけるキャリアの考え方」を実施しました。「私の履歴書」と題した現役大学生の生い立ちや大学生活、これからのキャリア形成について個性あふれる発表があり、最後には個別相談の時間を設けました。年の近い先輩方のリアルな大学生活について知ることができたため、今後のキャリア選択へのモチベーションとなることを願っています。 #100年時代のキャリア形成



広報担当
後藤 裕磨



久米島高校
魅力化 HP



じんぶん館
Instagram



公営塾
Instagram



久米島町立学校等適正規模・適正配置検討状況

現在、全国的な少子化の進展に伴い、久米島町でも子どもたちに「より良い教育環境」を提供するための学校適正規模・適正配置の検討が進められています。その一環として、小規模校による、集団教育の面で生じる課題を「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」より引用いたします。

※紙面の関係により一部分のみの紹介となっています。詳しくは、インターネットで「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」で検索しご覧ください。

学級数が少ないことによる学校運営上の課題

- ① クラス替えが全部又は一部の学年でできない
- ② クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができない
- ③ 加配なしには、習熟度別指導などクラスの枠を超えた多様な指導形態がとりにくい
- ④ クラブ活動や部活動の種類が限定される
- ⑤ 運動会・文化祭・遠足・修学旅行等の集団活動・行事の教育効果が下がる
- ⑥ 体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる

教職員数が少なくなることによる学校運営上の課題

- ① 経験年数、専門性、男女比等バランスのとれた教職員配置やそれらを生かした指導の充実が困難となる
- ② 教員個人の力量への依存度が高まり、教育活動が人事異動に過度に左右されたり、教員数が毎年変動することにより、学校経営が不安定になったりする可能性がある
- ③ 児童生徒の良さが多面的に評価されにくくなる可能性がある、多様な価値観に触れさせることが困難となる

学校規模の標準を下回る場合の対応の目安

小学校	1～5 学級 複式学級が存在	教育上の課題が極めて大きく、速やかに適正規模について検討すべき。
	6 学級	クラス替えができません。将来的な複式学級化の可能性も含め、適正化の適否を速やかに検討する必要があります。
中学校	1～2 学級 複式学級が存在	教育上の課題が極めて大きく、速やかに適正規模について検討すべき。
	3 学級	クラス替えができません。生徒数の減少予測を勘案し、速やかに適正化の適否を検討する必要があります。
	4～5 学級	クラス替えができる学年が限定的です。教育上の課題を整理し、今後の教育環境の在り方を慎重に検討します。

検討の際に考慮すべき観点

法令上、学校規模の標準は、学級数により設定されており、小・中学校ともに「12 学級以上 18 学級以下」が標準とされていますが、この標準は「特別の事情があるときはこの限りでない」という弾力的なものとなっていることに留意が必要です。

比屋定小学校の休校に関するお知らせ

比屋定小学校は、これまで地域の皆さまに支えられながら、子どもたちの学びの場として大切な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年の児童数の減少により、令和 8 年度には複式学級（3 年・5 年）の 1 クラスとなる見込みであり、学校運営が困難な状況となっています。

教育委員会では、子ども達が多様な考えに触れ、集団の中で切磋琢磨しながら社会性を育むために必要な適正規模を確保することが、将来の成長にとって不可欠であると判断しました。

このため、令和8年4月1日から、比屋定小学校を一時休校とすることとなりましたので、お知らせします。

お問い合わせ 教育委員会 ☎985-2287



球美中・久米島西中 2校合同職場体験を実施しました

— 地域に支えられた学びの時間 —

1月に球美中学校・久米島西中学校の1年生を対象に、2校合同の職場体験を実施しました。初日は緊張した様子も見られ、同じ事業所で活動する両校の生徒同士がお互いの様子をうかがう姿もありました。しかし、時間が経つにつれて自然と打ち解け合い、協力しながら体験に取り組んでいました。保育園や幼稚園、小学校での体験では、子どもたちとの関わりを通して緊張がほぐれ、笑顔で活動する姿が印象的でした。

体験後のアンケートでは、「仕事をする事、働くことにどんなイメージを持ったか」という問いに対し、91.1%（前年比+1.4%）が「良いイメージを持った」と回答。「仕事の大切さが分かった」「大変だと思っていたが意外と面白かった」「お客さんに声をかけてもらい嬉しかった」など、働くことのやりがいや喜びを実感した感想が多く寄せられました。

今回の職場体験は、町内の多くの事業所の皆さまのご理解とご協力により実現したものです。生徒たちは、地域で働く方々の姿に直接触れることで、働くことの意義や地域とのつながりを実感することができました。この貴重な学びの機会を支えてくださったすべての皆さまに、心より感謝いたします。今後も地域と学校が連携し、子どもたちの将来につながる取り組みを継続していきます。



中学校 職場体験受入事業所一覧

企業名	業種	受入人数	企業名	業種	受入人数
久米島町	公務	2	なでしこ保育所	保育	3
久米島町消防本部	公務	2	そらなみ保育園	保育	3
航空自衛隊 久米島分屯基地	公務	6	ふーちヌパン	製造・販売業	2
ほんのもり	教育	2	久米島漁業協同組合 水産物加工所	漁業	1
NPO法人久米島ホテルの会	教育	4	JALスカイエアポート沖縄久米島空港所	運輸業	5
比屋定小学校	教育	2	久米商船(株)	運輸業	4
美崎小学校	教育	2	(株)沖縄ダイケン 久米島支店	サービス業	2
清水小学校	教育	2	(株)たいよう薬局	小売業	2
仲里幼稚園	教育	2	FM久米島(株)	情報通信業	2
清水幼稚園	教育	2	(株)ポイントピュール	製造業	3
町立中央保育所	保育	2	久米島馬牧場	観光業	3

4月・5月の休診日：毎週日曜・月曜、4/29 (水)、
5/5 (火)、5/6 (水)

2026年度 病院長よりご挨拶

日頃より公立久米島病院にご協力いただき誠にありがとうございます。2026年4月となり、新年度を迎えましたため、改めてご挨拶を申し上げます。

昨年度は物価高等の生活に強く関係する変化があり、当院もその影響を多分に受けた一年となりました。そうした事情があるにせよ、島民の皆さまにとって大切なインフラである久米島病院の機能が低下し、医療不安とならないよう、これからも皆さまへ向けた努力をしていく所存です。なお、皆さまの安心、安全に向けた病院の体制、方針、臨時連絡につきまして、ご案内しております病院ホームページ、SNS等に掲載しております。2026年度も皆さまからの声を多く反映できますよう、邁進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

病院長兼管理者
並木 宏文



自閉スペクトラム症の世界を知る①

小児科 渡邊 幸

4月2日は世界自閉症啓発デーです。皆さんは「自閉症」にどのようなイメージがありますか？この機会に自閉症について、ぜひ正しく知って理解してもらえたら嬉しいです。

自閉スペクトラム症とは

自閉症は人それぞれ症状の出方が異なり、その幅を表すために今は「自閉スペクトラム症(以下ASD)」と呼ぶようになっています。共通した特性は「人とのやりとりの苦手さ」「こだわりの強さ」です。これは一見短所のようにも見えますが、**自分の好きなことを極めるのに適した特性**ともいえます。起業家のイーロン・マスクや歌手の米津玄師はASDと公表していますが、周りを気にせず独自の世界に没頭したり、好きなことを突き詰めて、素晴らしい発明や芸術を生み出している良い例です。

ことば

ASDのお子さんは、自分の世界を楽しむ力があるため、人とのやりとりの手段である「言葉」を覚えるのは後回しになります。幼少期は「言葉の遅れ」が目立つことが多いですが、「言葉が出なかった子が5歳過ぎからぺらぺら話し出す」「話すのは苦手だけど、読み書きは大得意」など、ゆっくりと人とのやりとりを楽しめるようになっていきます。ただし、言葉の使い方にも世界観が出るため、「独特」な話し方となることも多いです。

人とのつながり

ASDのお子さんは「自分の世界観が大事」ですが、「人とやり取りするのが嫌い」ではありません。「お肉が好き」＝「魚が嫌い」ではないのと一緒です。ただ、人とやりとりする際に大切な「相手の空気感を尊重する」スキルを取得するのがゆっくりであるため、成人するまで人とのやりとりで苦労することが多いです。

感じ方

ASDのお子さんは、光の見え方、声の聞こえ方、袖に腕を通した時の触感など様々な感覚が、平均より鋭かったり鈍かったりします。結果的に、「外に出るのを嫌がる」「話を聞いていない」「服を着たがらない」などの「問題行動」として現れたりします。ASDのお子さんが「困った」行動をしてしまう時、「嫌な感覚はないかな？」と探ってみることをお勧めします。

ASDのお子さんの「考え方」や「感じ方」を尊重しつつ、児も周囲も安心して過ごせる環境をみんなで作っていくことが大切です！

今回は「対応」について
お話ししたいと思
います。



林野火災防ぎょ訓練を実施しました！



消防だより 令和8年4月号

2月19日(木)に「災害時における消防用水の確保に関する協定」に基づき、久米島工業開発株式会社、久米島町消防本部・消防団合同で林野火災防ぎょ訓練を実施しました。

この訓練は管内において水利の確保が困難な場所で林野火災が発生した場合を想定し、消防用水の確保と相互の連携強化を図ることを目的として行ったものです。災害が発生した場合などに、同社が保有するコンクリートミキサー車から消防用水の供給支援を受けることで、より効果的で確実な消火活動が可能となります。

今後も当消防職員・消防団員及び関係機関が相互に連携し、地域に密着した防災体制の充実強化を図るとともに、町の安全・安心の確保に努めます。



消防表彰「感謝状贈呈式」を行いました！

1月に発生した火災事案において、迅速な119番通報と初期消火を行ない延焼拡大を防いだ4名の方の功績を称え、新垣消防長より感謝状が贈呈されました。その勇敢な行動に職員一同、敬意を表します。

表彰を受けた方 (敬称略)

玉城 理 玖・与那嶺 竹 指
與那嶺 隼・阿部 冨 楽



前列左から与那嶺 竹指様、與那嶺 隼様

「久米島消防の日常」を発信！

公式Instagramのフォロー、いいね!をよろしくお願いします！



こんな時は#7119

急なケガや病気の際、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐ病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあります。

そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が#7119(救急安心センター事業)です。

寄せられた相談は、電話口で医師、看護師、相談員がお話を伺い、病気やケガの症状を把握して救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいかなどを案内します。



2月
出動状況



・救 急 ……41件 (77件)	・風水害 …… 0件 (0件)
・火 災 …… 0件 (2件)	・捜 索 …… 0件 (1件)
・救 助 …… 0件 (1件)	・その他 …… 5件 (7件)

()は、令和8年累計
合計 …… 46件 (88)



難病患者等渡航費助成について

久米島町では、島外医療機関へ通院する渡航費の一部助成を行っています。

対象者

- 沖縄県が交付する指定難病受給者証・特定疾患医療受給者証を有する者
- 沖縄県が交付する小児慢性特定疾病医療受給者証を有する者
- 本町以外の医療機関で障害等に起因する通院治療の必要があると医師から認められており、下記に該当する者
 - ・ 身体障害者手帳1級または2級
 - ・ 療育手帳A1またはA2
 - ・ 精神障害者保健福祉手帳1級
- 悪性新生物(ガン)に罹患している者であり、かつ、本町以外の医療機関での通院治療が必要と医師が認めた者
- 島外の専門の医療機関で妊婦健康診査が必要であると医師が認めた者
- 本町において治療ができず、島外の専門の医療機関での治療を必要とする児童で町長が特に必要と

認めた者

付添人

- 対象者が未成年の場合
 - 対象者が介護認定証をお持ちの場合
 - 特別な理由があり、医師により付添人が必要と認められた場合
- ※介護認定を受けていないが、身体的介助が必要な方が対象となります。

助成額

対象者/付添人 往復1万円を上限とする
 ※ポイント・クーポンを利用した場合は対象外となっておりますのでご注意ください。
 ※小児運賃の場合、商工観光課での手続きもありますのでご確認ください。

助成回数

制限なし

申請受付

原則、**受診日から6ヶ月以内となります。**

申請について

申請にあたっては、医師が作成した**意見書「島外の医療施設における治療等の必要性に係る意見書」**を提出してください。
 ※継続して申請される方も、新年度（令和8年4月以降）の初回申請時には意見書が必要となります。事前に福祉課でお受け取りください。
 ※事業詳細は福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ 福祉課 ☎985-7124

いきいき100歳体操

『さてと、元気に歳でもとりますか!』 ~仲地・仲村渠にお邪魔しました~

3月で、町内すべての字を回り終えました。ご参加いただいた皆さまありがとうございました！
 ご参加いただいた方の中から、「実際にみんなでやりたい!」とスタートする地域も出てきました。みんなで集まるとの体操は、心も身体も元気になってくれますよ。あなたの地域でもぜひ。

いきいき100歳体操は継続することで効果を実感することができます！
 自宅や公民館で友人やご家族と集まって復習してみましょう！



お問い合わせ 福祉課 健康づくり班 ☎985-7124

仲泊に新しい「通いの場」が誕生!

仲泊では、地域の方がご自宅を開放していただき、毎週火曜日と金曜日の週2回、約7名の方が集まって「いきいき100歳体操」を始めました。「体操したらよく眠れるようになった」と、早速効果を実感されています。通いの場が立ち上がる際には、地域包括支援センターが3回にわたりサポートを行い、体操のコツやDVDの機械操作、参加者同士の支え合い方についてお伝えしています。

自分の地域にもこんな通いの場があったらいいなと感じた方は、地域包括支援センターまでご相談ください!



久米島町内の通いの場

《公民館》 謝名堂・真我里・仲村渠・久間地 西銘

《個人宅》 仲泊

お問い合わせ 福祉課 地域包括支援センター ☎985-7124

国保に加入するとき・やめるとき

こんなときは必ず久米島町福祉課 保険・年金班、総合窓口へ届け出てください。



国保に加入するとき

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市町村から転入したとき ※職場の健康保険などに加入していない場合	※国保手続き前に町民課で転入手続きをしてください
職場の健康保険をやめたとき	・健康保険喪失証明書（退職した職場からもらえます）
職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	・健康保険喪失証明書（職場からもらえます）
子どもが生まれたとき	※国保手続き前に町民課で出生手続きをしてください
生活保護を受けなくなったとき	・生活保護廃止決定通知書
外国籍の人が加入するとき	・在留カード（またはパスポートなど） ※国保手続き前に町民課で転入手続きをしてください

国保をやめるとき

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市町村に転出するとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ※国保の手続き前に町民課で転出手続きをしてください
職場の健康保険に加入したとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ・職場で発行された資格確認書または資格情報のお知らせ
職場の健康保険の被扶養者になったとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ・職場で発行された資格確認書または資格情報のお知らせ
国保被保険者が死亡したとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ
生活保護を受け始めたとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ・生活保護受給決定通知書
外国籍の人がやめるとき (転出や在留期間満了による帰国など)	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ※国保手続き前に町民課で転出手続きをしてください

その他

こんなとき	届け出に必要なもの
住所、世帯主、氏名などの資格確認書や資格情報のお知らせに記載する内容が変わったとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ
修学のため別に住所を定めるとき	・国保資格確認書または資格情報のお知らせ ・在学証明書（卒業まで毎年提出が必要です）
資格確認書または資格情報のお知らせをなくしたとき	・紛失届（交番や警察署でもらえます） ・身分証（マイナンバーカード、免許証、パスポート、離島カード、障害者手帳など）
資格確認書や資格情報のお知らせが汚れたり破れたりして使えなくなったとき	・使えなくなった国保資格確認書または資格情報のお知らせ ・身分証（マイナンバーカード、免許証、パスポート、離島カード、障害者手帳など）

お問い合わせ 福祉課 保険・年金班 ☎985-7124

ホタル観察はルールを守りましょう



4月中旬から5月上旬にかけて、クメジマホタルをはじめ、数種のホタルが飛び交う季節となります。ホタルの観察は、以下のルールを守り楽しみましょう。



ホタルを捕まえないでください

クメジマボタルは、世界中で久米島にしかいない貴重なホタルです。絶対に捕まえたりしないようにしましょう。他のホタルも、指でつかむと弱ったり、死んでしまいます。

環境をきれいに保ちましょう

ホタルは、水のきれいな川や森の周辺にしか棲むことができません。また、生息地をよごさないように、ゴミは必ず持ち帰るようにしましょう。

生息地周辺の木々を伐採しない

ホタルといえば、ひらけた川を飛び交うイメージがありますが、クメジマボタルは、木々にトンネル状に覆われた川に生息します。ホタルを見やすくする目的で木々の伐採はしないでください。

※クメジマボタルは、沖縄県天然記念物・絶滅危惧ⅠA類・国内希少野生動植物種として、保護対象種に指定されており、捕獲、殺傷、生息場所を改変する行為は禁止されています。飛んでいるホタルを手にとって観察することや、ホタルを見やすくするために生息場所周辺の草木を伐採することは違法な行為となり、国の法律で、罰則が課せられます。

光をあてないでください

ホタルは、お互いの光でコミュニケーションを取っています。他の光があると、ホタル同士の光のコミュニケーションができなくなるため、繁殖に大きな影響を及ぼします。車のライト、懐中電灯、携帯電話の光、タバコなどをホタルにあてないようにしましょう。特に車の横付け、撮影におけるカメラのフラッシュはやめてください。

ハブに注意しましょう

ホタルが飛ぶ時期は、ハブが活動を始める時期なので注意しましょう。草むらや藪（やぶ）、サトウキビ畑には入らないようにし、ライトは足下を照らすようにしましょう。



目指せ！人と猫と一緒に暮らすことができる島

第13回 猫の不妊手術キャンペーン & TNR・TNTAプロジェクト 結果報告

1月22日～1月25日の4日間、東京から専門の獣医師を誘致し、西銘～比屋定を中心に、島内全域の飼猫向けに、格安での不妊手術、また、TNR（不妊手術）・TNTA（保護）を行いました。

●不妊手術 計119頭：去勢手術♂69頭、避妊手術♀50頭
→[事前予約] 25頭(19件) [飼主・餌やりさんへ声がけで予約] 80頭(23件)

[所属不明・野良猫] 14頭 ※明らかに栄養状態の良い、人がエサを与えていると分かる猫は、一部を除き手術せずリリースしています。

●里親募集の為の島外搬出 計19頭 →別途島内で3頭預かり中

Vカットが入った猫を「さくらねこ」と呼びます。久米島には横一文字カットの猫もいます。



あかし
カットの耳は手術の証

「1匹居着いたらすぐ手術」を徹底しましょう！

「餌を与えたら居着いてしまった」、「気付いたら増えてしまったらどうしたら良いのか分からない」、など、対策を講じなければ猫は増える一方です。

先送りにすれば、問題はどんどん大きくなります。非常に大きなお金、労力が必要になります。

今回も、Felv(通称：猫白血病)、Fiv(通称：猫エイズ)に感染している猫が新たに確認されました。

オス猫は喧嘩、メス猫は交尾により感染する事が多く、既に感染している猫に関しては、手術済みであれば喧嘩等の理由で猫を感染させるリスクは下がりますが、感染を防ぐ為に、できる限り早く不妊手術を受けさせ、室内飼育をするなど、感染対策が重要です。

お問い合わせ 環境保全課 ☎985-7126

福祉課からのお知らせ



带状疱疹ワクチン予防接種のお知らせ

带状疱疹は、痛みを伴う皮膚の病気です

対象者

対象者は年度によって異なるため、ご注意ください。

- ①年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳を迎える方
 - ②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
 - ③50歳以上の希望者
- ※①②は定期接種対象者 ③は特例措置対象者



接種方法

対象者①② 役場から予診票が届きましたら、島内医療機関（公立久米島病院・球美の島診療所）へ予約を行い接種してください。

対象者③ 福祉課へ連絡（電話・LINE）予診票が届きましたら、島内医療機関（公立久米島病院・球美の島診療所）へ予約を行い接種してください。

※島外の医療機関にて接種する場合は、事前に福祉課まで連絡してください。

費用

	生ワクチン（阪大微研）	組み換えワクチン（GSK社）
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数と間隔	1回	2回（2か月以上の間隔をあける）※1
接種条件	病気や治療によって、免疫の低下している方は接種できません	免疫の状態に関わらず接種可能
自己負担額※2	5,000円	10,000円（1回当たり）

※1 病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある方等は医師が早期の接種が必要と判断した場合接種間隔を1か月まで短縮できます。

※2 対象者の方で、生活保護受給者は無料です。

※3 助成回数は生涯に1回です。

詳しくは予診票等を確認してください

肺炎球菌ワクチン予防接種のお知らせ

肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防するワクチンです

対象者

- ①今年度65歳となる方（昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生）
- ②60歳以上の方で心臓・腎臓・呼吸器等に障害のある方）身体障害者手帳1級の方）

費用

無料

※上記年齢に該当しない方は4,000円の自己負担金となります

※生活保護受給者の方は無料です

詳しくは予診票等を確認してください

お問い合わせ 福祉課 ☎985-7124

セグロウリミバエの根絶へのご協力をお願いします

早期根絶のため、町民のみなさまの協力が必要です

カゴ放飼を実施します 見かけても触らないで！

ウリ科作物などに被害を与えるセグロウリミバエの根絶を目指し、令和7年度よりヘリでの不妊虫放飼（実施主体：沖縄県）を実施しています。



カゴ放飼（設置例）

令和8年度からは地上での大規模なカゴ放飼（実施主体：久米島イモゾウムシ等防除対策協議会）を開始します。カゴの中に蛹（不妊虫）が入っていますので、**見かけても触らないようにお願いします。**

野生のウリ科植物を見つけたら 除去をお願いします

オキナワズメウリ、アメリカズメウリ、オオカラスウリ、ケカラスウリなどの野生のウリ科植物にもセグロウリミバエが寄生することがあります。



オキナワズメウリ アメリカズメウリ オオカラスウリ ケカラスウリ

写真：「セグロウリミバエ防除ハンドブック」より（沖縄県病害虫技術センター）

庭や畑などで発見したとき

- ①植物を除去する
- ②町指定のゴミ袋に入れて密閉
- ③もえるごみ（生ごみ）として出す

寄生が疑われるとき

- ①20cm以上の穴を掘る
- ②植物を埋めて処分する

処分方法についてご不明な点がございましたらお問い合わせください。

お問い合わせ 産業振興課 営農班 ☎985-7134

家庭菜園でのウリ科植物 栽培自粛のお願い

セグロウリミバエの発生源の多くが家庭菜園となっています。発生源が多いと、根絶に時間を要してしまいます。

早期根絶を目指すため、家庭菜園でのウリ科作物などの栽培自粛にご協力ください。

【主な対象作物】

かぼちゃ、へちま、ゴーヤー、とうがん、モウイ、きゅうり、ズッキーニ、すいか など

作物の持ち込みに ご注意ください

緊急防除区域（沖縄本島、伊平屋村、伊是名村、伊江村）で栽培されたウリ科等の作物は久米島に持ち込むことができません。ただし、合格証ラベルがついたものは持ち込み可能です。

久米島空港及び兼城港ターミナルに移動が制限されている対象作物を掲示していますので、ご確認ください。

また、沖縄県HPでもご確認ください。ただけです。右記に二次元コードよりご確認ください。



農業委員会だより

農業委員会総会（許認可業務の審査会）が開催されました。町農業委員会では令和8年2月25日久米島町役場において、令和7年度第11回農業委員会総会を開催し、申請のありました案件を審議しました。

- ①農地法第3条の規定による許可申請 → 1件 審議の結果許可されました。
- ②非農地証明願 → 1件 審議の結果許可されました。
- ③農地利用集積等促進計画（案）に係る意見聴取 → 2件 審議の結果同意されました。

許可申請書及び届出等の申請締め切り日 → 4月15日(水)
令和8年度第1回（4月）農業委員会総会の開催日 → 4月27日(月)

申請についてご不明点等がありましたら、農業委員会事務局まで連絡をお願いします。

お問い合わせ 農業委員会 ☎985-7134

次期の豊作は、今この瞬間の『ひと手間』で決まる！

～植付後・収穫後ケアの徹底が、来年の収益を左右します～

目指せ単収 7.0 t



玉城さん（赤平ファーム）
橘さん（農研）
友寄さん（久米糖）
杉本先生
宮平さん（久米糖）
富村さん（農研）

専門家と歩いた3日間 収穫量7万トンへの道筋

3月2日から4日までの3日間、サトウキビ栽培の第一人者を招き、島内各地の圃場視察と熱い議論を行いました。視察には、サトウキビコンサルタントの杉本先生、沖縄県農業研究センターの橘さん・富村さんといった専門家の方々に加え、久米島製糖の職員も同行しました。現場の土に触れながら、私たちの目標である「**収穫量7万トン**」達成に向けた具体的なアドバイスを数多くいただきました。

写真で振り返る「増産へのヒント」



これぞお手本！ 収穫直後のスピード管理！

収穫後、速やかにレーキで株を露出させ、間髪入れずに肥料を散布している圃場です。この時期の「即・施肥」が、新芽の勢いを決定づけます。株元へダイレクトに栄養を届けることで、欠株を防ぎ、力強い萌芽を促進します。

施肥が遅れてしまうと生育が遅れ結果として収量減につながってしまいます。



雑草に栄養が 盗まれてます！

生育初期のさとうきびが、勢いよく伸びた雑草に覆い尽くされてしまっている状態です。せっかく散布した大切な肥料の栄養を、さとうきびではなく「雑草」が根こそぎ奪ってしまっています。また、雑草が日光を遮ることで、新芽の成長（光合成）を著しく阻害し、分けつ（茎の数）が増えない原因となります。



『メイチュウ』の食害に 要注意！

新芽の中心部が茶色く枯れ上がっている（心枯死）状態です。これはメイチュウ類の幼虫が茎の内部に食入し、成長点を食べてしまった証拠です。「水不足かな？」と放置してしまうと、次々と周囲の株へ被害が広がり、最終的には**「欠株（けっかぶ）」だらけのスカスカな畑**になってしまいます。薬剤による防除を徹底しましょう。

差がつく新植・株出し管理テクニック

重要

①植付後・収穫後、即「肥料」

植付後・収穫直後すぐ施肥を行うことで力強い発芽・萌芽へ繋がります。「初期成育」のスピードが最終的な茎の長さや太さに直結します。

「収穫したら即、追肥」を合言葉に、株の活力を維持しましょう。

②徹底した「除草」管理

雑草は肥料分を奪うだけでなく、害虫の温床にもなります。雑草が生える前に土壌処理剤を散布し対策を行いましょう。

お問い合わせ 産業振興課 ☎985-7134



4・5月のスケジュール

4月	
5 日	海開き祈願祭
8 水	小中学校始業式
9 木	小学校入学式（午前） 中学校入学式（午後）【学校給食開始】
10 金	幼稚園入園式【中1年・学校給食開始】
12 日	ハテの浜ビーチクリーン
16 木	【小1年・学校給食開始】
19 日	町長選挙投開票日（予定）
25 土	シュガーライド
26 日	集落外清掃 シュガーライド
27 月	農業委員会総会
29 水	昭和の日
5月	
3 日	憲法記念日
4 月	みどりの日
5 火	こどもの日
6 水	振替休日
18 月	肉用牛セリ市
21 木	住民健診 ～28日
25 月	農業委員会総会
29 金	事業所健診 ～6/1



寄付のお礼
ご芳志ありがとうございます。
久米島町児童生徒人材育成へ
昭和40年生様より
金10万円

寄付のお礼

募集
久米島紬後継者育成研修生募集中
後継者育成事業の研修生を募集しています。興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

応募条件
①久米島町に居住
②研修終了後、紬組合に加入
③研修終了後、久米島町に在住し久米島紬の制作に携われる人

申込締切 5月15日（金）
定員 6名
申込・お問い合わせ
久米島紬事業協同組合
☎985-18333

久米島町公式 LINE 受信設定をお願いします。

お住いの地域や、興味のあるカテゴリなどを登録することで、一人ひとりのニーズに合った情報を限定してお伝えします。

①受信設定をタップ ②カテゴリを選ぶ ③送信をタップ

LINE登録がまだの方は、まずは友達登録を！

4月は
固定資産税
(第1期)の納期月

納付期限
4月30日(木)

口座引落日
4月27日(月)

納期内納付にご協力をよろしくお願いします。また口座振替の方は通帳残高のご確認をお願いします。

お問い合わせ 税務課 ☎985-7127

広告

お持ちの不動産を弊社が直接買取致します!!

直接買取、だから安心!

- 早めに売却したい
- 調査から売却まですべてお任せしたい
- 周りに知られたくない

お支払い最短 **5日** 仲介手数料 **不要** 収益物件 **対応可** 軍用地 **も対応**

査定無料! お問い合わせはこちら

てるまさリース TEL.098-943-4355
那覇市泉崎1丁目12番15号 平日9:00~17:00(土曜日・日曜日・祝日・年末年始はお休み)

私たちと一緒に選挙事務に従事してみませんか?

久米島町選挙管理委員会では、久米島町で執行される選挙において選挙事務に従事して下さる方を事前に登録するため、選挙事務従事者等を募集します!



登録対象

- (1) 期日前投票立会人・当日投票立会人
 - (2) 期日前投票事務従事者・当日投票事務従事者（湯茶係に限る。）
- ※選挙執行時期により、従事できない場合があっても構いません。
※必ずしも登録者全員に連絡があるわけではありません。あらかじめご了承ください。

業務内容

期日前投票立会人・当日投票立会人	投票の際、投票管理者の事務執行に必要な補助を行うとともに、投票事務の執行が公正に行われるよう監視していただきます。
期日前投票従事者	投票事務（投票用紙の交付や案内等）を処理していただきます。
当日投票従事者（湯茶係）	当日投票事務従事者等へ湯茶を配給していただきます。
その他選挙事務	投票用紙等の仕分け整理などの事前準備をはじめ、期日前・不在者投票および当日投票の補助ならびに投票入場券集計などを処理していただきます。

登録期間

登録した年から4年間です。期間終了後は更新することができます。また、登録期間中でも、希望する場合は、登録を取り消すことができます。

応募方法

「久米島町選挙事務従事者登録申込書（町HP掲載・総務課窓口設置）」に必要事項を記入のうえ、当選管事務局宛に、郵送、FAX、E-mail等で提出してください。

=従事内容や報酬などくわしくは、町HPでご確認いただくか、町選挙管理事務局へお問い合わせください。=

申込・お問合せ先

久米島町選挙管理委員会事務局（総務課内）

TEL: 985-7121 FAX: 985-7080 E-mail: senkan@town.kumejima.lg.jp



ゴールデンウィークの開館状況

(都合により予定が変更になる場合もあります。)

施設名	電話番号	4/29 水	30 木	5/1 金	5/2 土	3 日	4 月	5 火	6 水
久米島町役場	985-7121	×	○	○	×	×	×	×	×
中央保育所	985-8113	×	○	○	×	×	×	×	×
久米島博物館	896-7181	×	○	○	○	○	×	○	○
ほんのもり	987-7051	○	×	○	○	○	○	○	○
久米島ホテル館	896-7100	○	○	○	○	○	○	○	○
ホテルドーム	985-3301	○	○	○	○	○	×	○	○
パークゴルフ場	987-0086	○	○	○	○	○	○	○	○
久米島斎場	985-7842	○	○	○	○	○	○	○	○
クリーンセンター	985-8646	○	○	○	○	×	○	○	○
リサイクルセンター	896-8266	○	○	○	○	×	○	○	○
ゴミ収集	896-8822	○	○	○	○	×	○	○	○
奥武島キャンプ場	985-8600	○	○	○	○	○	○	○	○
久米島ウミガメ館	985-7513	○	○	○	○	○	○	○	○
S M A P	851-3098	○	×	○	×	○	○	○	○
公立久米島病院	985-5555	×	○	○	○	×	×	×	×

期間中、久米島町役場が閉庁の場合でも戸籍届（死亡届、婚姻届など）は受領できます。ただし、担当職員は待機していないため、事前にお電話（☎985-7123）ください。



皆さまの応援のおかげで いよいよ、映画も完成間近

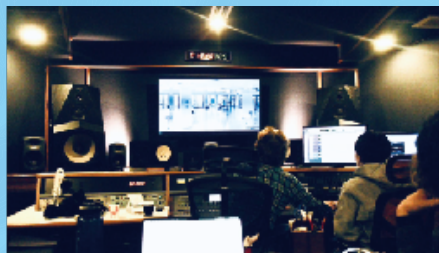
『おーるブルー』を応援して下さっている皆さま。いつも本当にありがとうございます。昨年の10月に撮影がスタートした映画「おーるブルー」を、皆さまにお披露目できる日が近づいてまいりました！

北口監督の「おーるブルー」コラム

内地も少しずつ春めいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？3月に入り、スタジオでの整音作業に突入しました。セリフのバランスを整え、セリフを邪魔する余計なノイズを削ぎ落とし、効果音やBGMが入るタイミングを調整したりする作業を、音の専門家と共に行います。

まだ全てではないですが、整った久米島の音を聞き、色付けされた映像を見ていると、五感を通して久米島での日々が甦ってきました。

よく映画やドラマでは、環境音（海の音や、夜の鈴虫の音など）は別の土地のもので代用したりすることもあるのですが、今回は映画を観てくれる方々に久米島の臨場感を味わって欲しくて、全て本物の音にこだわりました。その甲斐あったと思えた瞬間でした。いよいよ完成間近です。



◀スタジオでの整音作業



◀整音チームのスタッフ（右から北嶋さん、勝馬さん、増南さん）&北口ユースケ

7,000人の応援メッセージリレー



今回は、『YUNAMI FACTORY BOBA』の店主・摺木侑子さんです。



▲店主の摺木侑子さん



▲久米島にちなんだ商品が並ぶ店内

見慣れているはずの久米島の景色が、映画の中ではどんなふうに見えるんだろう。撮影されていた期間はお天気の良い日が多かったので、スクリーンに映る久米島の景色もきっと“映え〜”な景色なんだろうと想像しています。

久米島には美しい景色、あたたかい人、美味しいものがあふれていて、映画を通してこれまで気づかなかった久米島の魅力にも新しく出会えそうでワクワクしています。

食いしん坊の私にとって、この島は幸せな悩みが尽きない場所です。そんな美味しい食材を、私のお店でもドリンクにしてお客様にお届けしています。映画をきっかけに、久米島の景色や美味しいものに出会いに来てくれる人が増えたら嬉しいです。

映画を観終終わったあと、どんな気持ちになるんだろう。そんなことを想像するだけで楽しみです。



▲久米島紅芋ミルク

皆さまのお力をお貸し下さい

引き続き協賛金を受け付けております。詳しくは、右のQRコードからもしくは下記実行委員会までご連絡下さいませ。



『おーるブルー実行委員会』(FMくめじま内) ☎ 985-2770 E-mail: oolobblue@gmail.com 担当: コタベ

